

# 三重木曽岬小での分子模型づくり

2004. 12. 5 小樽分子模型の会 斎藤一郎

[ichirokasetu@yahoo.co.jp](mailto:ichirokasetu@yahoo.co.jp) <http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

たくさん人が来る会なのに分子模型づくりがないのはさみしいなー

2004年11月に三重県木曽岬小学校で仮説実験授業の公開授業と体験講座が行われました。毎月送られてくる研究会ニュースに三重木曽岬小の会のチラシが入っていました。京都ノートルダム学院小学校や川崎の体験講座も分子模型の講座が無かったのですが、木曽岬小の会にも分子模型づくりがなかったのです。「たくさん人が来る会なのに分子模型づくりがないのはさみしいなー」と思い、竹田さん（愛知）にメールして、分子模型づくりを売り場でやらせてもらえないか聞いてみました。すると、竹田さんは「講座としてやってみませんか」と言ってくれました。こうして木曽岬小の会に分子模型づくりの講座が急遽できたのでした。竹田さん、ありがとうございました。

## 1 日目は細々と

木曽岬小には1コマ目の公開授業が始まってからやっと会場に到着し、まずは売り場に鉱物と分子模型を並べました。今まではあまり見に行かなかった公開授業ですが、京都でもたのしく見ることができたので、木曽岬でも伊藤正道さん（愛知）や横山裕子さん（神奈川）の授業を見せてもらいました。午後の住本さん（福岡）の講演も最近気になっている人権についての話だったので最後まで聞きました。



1日目の講座は最初2人来てくれて、セルロースとニコチンの分子模型をつくってくれました。セルロースはボクの資料を使ってもらい、ニコチンは『正男君の分子模型づくり日記1』を説明しながらつくってもらいました。2人とも分子模型づくりをしたことがあるとのことで、少し説明しましたが、ほとんど自分でつくってしました。また、途中で分子模型を初めてつくる方が来て、水とエチルアルコールをつくってくれました。



## 山田正男さんの家に行ってきました

会に参加していた山田芳子さん（愛知）をお願いして山田家に行かせてもらうことにしました。桑名のホテルを予約しておいてもらったのですが、そのまま山田家に泊まらせてもらうことになったのです。夏の大会の時に行き損ねたので、今回行くことができてとてもうれしかったです。家では作業場を見せてもらい、膨大な資料、本、講演を録音したテープ、結晶などを見せてもらいました。感激です。

夕食をいただいてから分子模型の資料について話をしました。ボクがつくる資料は正男さんに全部見てもらうことになったので、訂正が済んだものから更新していきます。

## 2日目は大盛況で順番待ち状態に

2日目の最初はものづくりからだからのんびり行けばいいやと思っていたら、分子模型づくりの部屋に着くとすでにたくさんの人がいてビックリしました。10人分の道具を用意したけど足りなくて、順番待ちになったときもありました。すみませんでした。



セルロース、ニコチン、エチルアルコール、水、氷、ブドウ糖、《もし原》、サリン、ダイオキシンなどをつくってくれたようです。途中から参加者同士で教え合ってくれたので、とても楽な講座でした。でも、つくり方を教えると教えた方もしっかりと理解できて良いのですよ。最終的には15人くらいの方がつくってくれたと思います。ありがと一。



## それぞれの地域で分子模型づくりを担当してくれる人が増えると良いな一

2日とも参加してくれた後藤さんから、次のメールをいただきました。今回は参加してくれた人に感想を書いてもらわなかったのですが、とてもうれしかったです。

木曽岬小学校での分子模型講座でいろいろお世話になりました。私は稲沢高校で理科を教えている後藤俊明と申します。名古屋西仮説サークルに参加しています。いろいろ自分なりにつくっていますが、先生のHPは解りやすいのでうれしく思っています。生徒に作らせるところまではなかなかできないのですが、作った分子模型を使っていろいろ説明しています。木曽岬で作ったニコチンとセルロースをどんな場面で使おうかと考えています。

竹田さんや後藤さんにもメールしましたが、いろんな場所で分子模型づくりができるように、それぞれの地域で分子模型づくりを担当してくれる人が増えると良いな一と思っています。そのためにボクができるのはわかりやすい資料を簡単に手にはいるようにすることかなと思いました。